

令和7年5月1日

各位

矢作川環境技術研究会
会長 株式会社大林組名古屋支店

公開研究発表会「水は生きている 2025」開催のご案内

拝啓 新緑の候 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は当研究会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当研究会は、矢作川流域でパートナーシップによる流域管理・「矢作川方式」が定着した中で、建設工事に仮設防災など環境保全に配慮する施工技術が不可欠なため、その理念の普及と施工を支援する環境技術の体系化を図ることを目的に活動しています。水利用が高度化した矢作川の汚濁を防止し、豊かな川・三河湾を目指すには、グローバルな気候変動や速度を速めている生物多様性劣化による生産資源・経済的損失・生態系サービス低下への対応も重要です。国連においては SDGs（持続可能な開発目標）が掲げられ、土木技術者にも環境重視の考え方が拡大するとともに、土木分野にもカーボンニュートラル達成に向けた貢献が期待され、低炭素社会の構築に適した技術・行動が求められています。

当研究会は、設立 39 年を迎え、令和7年度公開研究発表会「水は生きている 2025～清流を未来へつなぐ、自然と人が共生する矢作川～」を以下のとおり開催いたします。環境への取組みにご関係の皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 令和7年6月4日（水曜日）12:15 受付開始、13:50 開会～17:00 閉会
活動展示 12:15～16:00
2. 会 場 Niterra 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール （金山総合駅の北、下図参照）
場所 名古屋市中区金山 1-5-1 TEL: 052-331-2141（代）
3. 内 容 プログラムは案内チラシのとおりです。
4. 参 加 費 お一人 ¥ 5,000 円 ※当日受付にて徴収します。
（公開研究発表会予定稿、令和6年度現場紹介、研究年報 水は生きている 2025 含む。）
5. 申込方法 同封の案内チラシ裏面の参加申込書に氏名等ご記入の上、事務局に E-mail でお申し込みください。（CPDS 受講証明書を希望される方は氏名の右欄に加入者番号もご記入ください）
6. 申込締切 令和7年5月26日（月曜日）※以降は当日の会場受付におこしください。



交通案内

JR：東海道本線・中央本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分
名鉄：名鉄名古屋本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分
地下鉄：名城線「金山駅」下車 徒歩3分（地下連絡通路あり）
市バス：「金山」下車、北へ徒歩3分

【お問い合わせ先】

矢作川環境技術研究会 事務局
〒460-0022 名古屋市中区伊勢山 2-11-3
(株) 太陽機構内 担当 星野・山岸
TEL 052-339-0855 FAX 052-324-8182
【URL】 <https://www.yakanken.jp/>
【E-mail】 jimukyoku@yakanken.jp